第１回　有工ふるさとオープン検定

１．検定概要

【趣旨・目的】

日本磁器発祥の地である有田の町には、長い歴史を象徴するような史跡や建造物が多く存在します。このような歴史と伝統あふれる有田の町で、地域の皆さんに支えられながら有田工業高等学校は育まれております。県外・町外へと巣立っていく卒業生には、ふるさとを理解し、心に刻み込んで誇りを持ってもらいたい、そして自身のふるさとのことを周囲の人たちに知ってもらうための担い手になってもらいたい、また、ふるさとに残る人も改めて自分の生まれ育ったところを見つめてもらいたい。そのような思いから平成１９年度より、学校版としては全国的に珍しい「有工ふるさと検定」を、３年生を対象に実施するようになりました。

このような中、来年度、有田工業高等学校は創立１２０周年という佳節を迎えます。この折に今回、この「有工ふるさと検定」を地域の方にも受験していただけるようにオープン化し、今後さらに有田工業高等学校が地域とつながりを深め、また地域の方にも有田工業高等学校を知っていただける機会としてとらえていただくよう企画しました。

【主　催】有工ふるさとOPEN検定委員会

２．実施要領

【受験資格】検定を受けようと思われる方はどなたでも（年齢・性別、有田町内外問わず）

【日　時】令和２年３月１４日（土）　９：００～９：３０　（３０分間）

【受験会場】佐賀県立有田工業高等学校　会議室

【検定料】無料

【申込方法】申込書は学校ＨＰ（<https://www.education.saga.jp/hp/aritakougyoukoukou/>）

よりダウンロード、本校事務室もしくは有田町役場にて配布。

本校へ直接、電話・FAX・メールでの申し込みも可。

【申込期間】令和２年２月３日（月）～２月２８日（金）

【申込〆切】２月末日までに、本校事務室へ提出

　　　　　　（先着５０名にて締め切らせていただきます）

【合格発表】合格者には、令和２年３月末までに、郵送にてお知らせします。

【試験内容】

・出題数　３０問の公開問題の中から計１５問を選定し出題します。

　　　　　　公開問題は、令和２年２月１４日(金)以降、本校HP上にて公開、本校事務室また有田町役場にて配布します。

　・合格基準　１５問中、１０問以上正解であれば合格とします。合格された方には、後日合格証を送付します。

　・出題範囲　有田町・有田工業高等学校を中心とした問題

【過去に出題された問題】

①有田焼の歴史は西暦2016年に【　　　】年を迎えました。【　　　】に適する数字は次のうち、どれですか。

 　　A．１００

 　　B．２００

 　　C．３００

 　　D．４００

（答）Ⅾ

②次のうち、焼き物づくりに使わないものはどれですか。

 　　A．登りがま

 　　B．ガスがま

 　　C．羽がま

 　　D．電気がま

　　　　　　　　　　　　（答）C

③有田工業高校の初代校長は誰ですか。

 　　A．酒井田柿右衛門

 　　B．納富介次郎

 　　C．寺内信一

 　　D．江越禮太（えごしれいた）

 （答）B

３．その他

参加賞として、受験者全員に記念品を差し上げます。

問い合わせ 佐賀県立有田工業高等学校　工務情報部　吉武 電話 : 0955-42-3136（代表） 、ファックス : 0955-41-1002

メール : yoshitake-yoshitaka@education.saga.jp